

■ 平常時の見守りと災害時の避難支援に係る情報の一元的データ管理に関する報告について

①『ふれあい援護ネットワーク(仮称)の推進』事業の年次計画(P71)

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
ふれあい援護ネットワーク(仮称)の一元化・運用	制度設計・確定 関係者合意	様式等発注・配付 情報収集 保有情報基盤整備	運用開始		

②『災害時要援護者・平常時要支援者の一元的データ管理』事業の年次計画(P89)

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
システム導入	情報化委員会への提案	システム発注・開発、運用開始	運用		

10月9日情報化調整会議(情報化委員会の前段となる会議)にて、システムを導入する前に運用制度を整えるよう指示を受けた。
→27年度は関係者との調整と体制づくりを行い、それを踏まえて28年度にシステムの開発を行う。

◇『ふれあい援護ネットワーク(仮称)』の体制案について(案)

